

富士箱根伊豆国立公園

National Parks of Japan



国立公園とは



国立公園は、日本を代表する自然の風景地として、自然公園法に基づいて国が指定するものです。北は礼文島から南は波照間島、小笠原諸島まで34の国立公園が指定されており、年間3億人以上が利用しています。国立公園内は、自然の絶景だけではなく、野生の動植物、歴史文化などの魅力の宝庫です。日本の国立公園は、森林、農地、集落など多様な環境が含まれていることが特徴です。ほとんど手つかずの自然が残されているところがある一方で、自然と人の暮らしが織りなす地域の歴史や文化にふれることができます。是非、実際に国立公園を訪れ、四季折々に変化する日本の美しい自然を満喫してください。

連絡先一覧

関東地方環境事務所
〒330-9720 埼玉県さいたま市中央区新都心1番地1
さいたま新都心合同庁舎1号館6階
| TEL | 048-600-0516
| URL | <http://kanto.env.go.jp/>

富士箱根伊豆国立公園管理事務所
〒250-0522 神奈川県足柄下郡箱根町元箱根164
| TEL | 0460-84-8727

伊豆諸島官事務所
〒100-0101 東京都大島町元町字家の上445-9 大島合同庁舎1F
| TEL | 04992-2-7115

富士五湖管理官事務所
〒403-0005 山梨県富士吉田市上吉田剣丸尾5597-1
生物多様性センター内
| TEL | 0555-72-0353

沼津管理官事務所
〒410-0831 静岡県沼津市市場町9-1 沼津合同庁舎5F
| TEL | 055-931-3261

下田管理官事務所
〒415-0036 静岡県下田市西本郷2-5-33 下田地方合同庁舎1F
| TEL | 0558-22-9533

富士箱根伊豆国立公園サイト
<http://www.env.go.jp/park/fujihakone/>



富士登山オフィシャルサイト
<http://www.fujisan-climb.jp/>



火山情報をご確認ください
<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=volcano>



発行者：環境省
発行年：2022年

※ 見どころ案内マップは、指定区域の概要を示すために作成したものであり、誤差があることを考慮した上でご利用ください。



白糸の滝



山焼き後の大室山



八丈島南原千畳岩海岸



新島羽伏浦海岸



元箱根杉並木



間島祭の様子



天城山中のわさび田



大島三原山

特徴

太平洋の島々から富士山をつなぐ一大火山群
— 火山地形と地域文化がつくり出す多様な景観と風土 —

富士箱根伊豆国立公園は、「フォッサマグナ」と呼ばれる地溝帯の太平洋側に位置し、日本列島の最高峰であり国土の象徴でもある霊峰富士山を戴く、日本を代表する国立公園で、山岳信仰や温泉といった地域文化とも関わりが深い、変化に富んだ火山地形によって特徴付けられます。成層火山の広大な裾野が広がる富士山地域、古くから人々が往来してきたカルデラの箱根、大洋の島が悠久の時を経て本州と陸続きになり豊かな海と森に恵まれた伊豆半島、自然の様相も生活の様式もそれぞれ個性的な火山島が連なる伊豆諸島の4地域から成り立っています。多彩な魅力を備えながら首都圏に近いこともあって国内の国立公園では来訪者が最も多く、こうした景観の維持や自然の保護と共に利用の推進が行われ、多様な風土の中で様々な体験をすることができます。

【指定年月日】昭和11年2月1日、富士箱根国立公園
昭和30年3月15日、伊豆半島地域編入・名称変更、山梨県、静岡県
昭和39年7月7日、伊豆諸島地域編入 【面積】1,21,749ha



フジアザミ



生態系

| 富士山

富士山では、植生の分布が標高により変化する垂直分布がみられます。山麓から山頂にかけて、ブナを中心とする落葉広葉樹林帯、シラビソなどの常緑針葉樹林帯、天然のカラマツを含む亜高山帯の樹林、そして草木の疎らな火山荒原へと変化します。比較的新しい火山の独立峰であるため、南アルプスなどと異なりハイマツ群落がないのも特徴の一つですが、高山帯の植物は少しずつその生息域を上方へ拡大していると考えられています。

| 箱根

箱根地域には、ケヤキやブナといった落葉広葉樹を主とする自然林が残されており、富士・箱根地域特有の植物としてサンショウバラやマメザクラも分布しています。標高によってはアカガシなどを含む常緑樹林もあり、国の天然記念物に指定されている仙石原湿原では貴重な湿性植物もみられます。植生が多様で生物分類学的調査の先進的な地域だったことから、ハコネコメツツジやハコネサンショウウオ等の「ハコネ」を冠した動植物もあります。



フジアザミ



マメザクラ



天城山ブナ林



イルカ

文化社会



| 富士山

霊峰あるいは火山として畏怖されてきた富士山では、古くから山を神体とする富士山信仰が芽生え、江戸時代になると民衆の巡礼登拝（富士講）が盛んになりました。また、その秀麗な山容が、葛飾北斎の富嶽三十六景を代表とする浮世絵の題材に使われるなど、日本の美意識や海外の絵画文化にも大きな影響を与えたことから、その信仰の対象と芸術の源泉としての価値が評価され、平成25年6月22日、世界文化遺産に登録されました。

| 箱根

箱根は、古くは箱根神社を中心とする山岳信仰の地あるいは温泉の湧く湯治場と徐々に拓かれ、江戸時代に東西交通の要衝として街道が整備され、芦ノ湖南岸に宿場や関所が設けられると、更に人々の往来が増しました。その後も風光明媚な行楽地として発展を続け、平成24年には、独特の火山地形、多様な動植物、特色ある文化・産業が評価され、日本ジオパークに認定されました。

| 伊豆半島

天城山の縦走路沿いには、太平洋側において特に貴重な、数多くの巨木を含むブナの自然林が大規模に残されており、生物多様性の保全上も重要な地域となっています。アマギジャクナゲやアマギツツジが花々を開く春や、流れの滞って青や翠を呈する渓流が涼しげな夏、木々が紅や黄に彩られる秋と、四季折々の美しい自然を体験することができます。

| 伊豆諸島

伊豆諸島は、渡り鳥の経路になっているため鳥類相が多様で、アカコッコ、イジマムシクイ、カラスバトなど、地域に固有の種も生息しています。在来大型草食動物がないため毒や棘などが少ない草木が多いと言われるように、島の環境に適応してきた植物の多くは伊豆諸島特有の変異種になっているほか、花の大きさなど島間でも違いが見られます。また、御蔵島周辺の海域ではミナミハンドウイルカがみられ、ルールに則ったイルカウォッチングが行われています。



取り組み

— 環境に配慮した利用の推進 —

富士山では、環境に配慮した安全な利用の推進に向け、環境省、静岡県、山梨県、関係市町村や山小屋などが協力して、次のような取り組みを進めています。

- 環境への配慮事項や、安全登山のための準備についての情報提供と普及啓発
- 環境に配慮した公衆トイレ・山小屋トイレの整備
- 登山口までのマイカー規制

— 景観の維持 —

国立公園では、人工物が自然の風景に影響を与えないように、大きさや色、形が規制されています。例えば箱根地域では、看板の色は茶地に白文字を原則とするなど、風景となじむように統一されています。

— パークボランティア活動 —

箱根地域では、自然環境の保全や利用の推進を目的とした自然解説を行うパークボランティアが活動しています。日々、自然情報の収集・発信、美化清掃、登山道の安全点検・軽微な維持補修作業、調査などを行っています。

— ジオパーク活動との連携 —

富士箱根伊豆国立公園内には、箱根、伊豆半島、伊豆大島の三つの日本ジオパークが認定されています。伊豆半島については、平成30年にユネスコ世界ジオパークに認定されました。ジオ資源を活用した自然観察会の実施などを通じて、自然環境の保全活用を目指して連携しています。

国立公園の利用上のマナー

多くの方々に楽しく利用していただくために、国立公園内では自然を大切にすることを心がけ、次のことを守ってください。

- ゴミを捨ててください
- 歩行中禁煙
- 花や植物を採らないでください
- たき火は指定の場所で行いましょう
- 野生動物に顔を触らないでください
- 溶岩を採らないでください
- 動物を驚かさないでください
- キャンプは指定の場所で行いましょう

その他、公園内には独自のルールやマナーが決まっているところがあります。これらのガイドラインに留意し、ルールやマナーを守って、楽しい公園利用を行ってください。

-富士山憲章（静岡県・山梨県）
<http://www.pref.shizuoka.jp/bunka/bk-223/fujisanohi/kensyouzenbun.html>



-富士登山における安全確保のためのガイドライン（富士山における適正利用推進協議会）
<http://www.fujisan-climb.jp/risk/guidelines.html>



-富士箱根伊豆国立公園 箱根地域内における歩道利用ガイドライン（箱根地域歩道利用のあり方打合せ会）
<https://www.env.go.jp/park/fujihakone/topics/data/071225.pdf>



-三宅島来島時の諸注意（三宅村）
<https://www.vill.miyake.tokyo.jp/kankou/chuui.html>

-御蔵島のエコツーリズム（東京都・御蔵島村）
<http://mikura-isle.com/>
<https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/naturepark/known/ecotourism/mitake.html>



01 青木ヶ原樹海 | B2



およそ1200年前の貞観噴火の溶岩流上にできた原生林で、遊歩道を利用すれば手軽に森を散策できます。溶岩樹形といった特徴的な洞穴も各所にみられ、一部は立ち入ることができます。

02 富士山 | C3



富士山信仰の遺構や、雲海、御来光、影富士をはじめ、山頂では連るものない眺望と、浅間大社奥宮、久須志神社、剣ヶ峰、金明水・銀明水の御霊水、虎岩、雷岩などの見所があります。

03 金時山 | E4



金太郎ゆかりの地にそびえる箱根外輪山の最高峰で、登山口となっている各方面の山麓地域では神社などでその伝説に触れることができ、山頂からは富士山や仙石原の眺望が楽しめます。

04 仙石原 | E5



仙石原には希少な動植物が生息する湿原や、生業のために維持されてきたスキ草原があります。これらの植生を保全・維持していくために、毎年山焼きや刈り払いなどの手入れが行われています。

05 大涌谷 | E5



かつて「大地獄」と呼ばれた今も火山ガスの噴気が活発な斜面で、周囲には厳しい環境に耐性を持つイオウゴケやツツジ類などの植物によって硫黄荒原という独特の景観が形成されています。

06 | 07 芦ノ湖と元箱根 | E5 | E5



芦ノ湖南岸の元箱根からは、湖越しに水上の大鳥居と富士山を望むことができます。周辺には箱根神社をはじめ、旧街道沿いに関所跡や樹齢三百年を越す杉並木、石畳道などの見所があります。

08 天城山・伊豆半島山稜部 | E9 | F9



天城山から八丁池を経て伊豆半島西部の山稜線へと連なる変化に富んだ縦走路で、視界が開けた笹原の後継線上からは、西伊豆の海岸線や駿河湾越しに富士や箱根の山々まで一望できます。

09 河津七滝 | E10



浄蓮の滝から、天城峠、河津七滝を経て、湯ヶ野に至る「踊子歩道」が整備されており、河津七滝では吊橋や木道を歩きながら、四季を通じて多彩な渓谷美を楽しむことができます。

10 石廊崎 | D12



石室神社が鎮座する石廊崎は伊豆半島最南端の岬で、出入りの激しい浪食崖が発達しています。奥石廊崎の愛逢岬やユウスゲ公園は壮大な断崖の展望ポイントで、伊豆諸島も見えます。

11 式根島泊海岸 | G5



式根島の泊海岸は、古くからの天然の港として利用されてきました。波の穏やかな扇形の入江は抜群の透明度を誇り、シュノーケリングにも絶好の海水浴場です。

12 神津島天上山 | H7



天上山では、標高572mながらも強風や雲霧の影響により、高山植物などが生息する花畑のような景観が広がります。山頂部からも伊豆諸島の眺めは、「新東京百景」に選ばれています。

13 三宅島富賀浜 | G9



火山活動によりできた溶岩のアーチやトンネル、切り立った壁などの複雑な海底地形、また大規模なテーブルサンゴの群落や数多くの魚たちを含む美しい海中景観を見ることが出来ます。

富士山がある風景100選

富士箱根伊豆国立公園は、平成28年2月に指定80周年を迎えました。これを機に日本のシンボルでもある富士山の魅力をさらに普及させるため、記念事業の一環として、環境省と周辺の都県・市町村が中心となり、国立公園と周辺地域の代表的な富士山の展望地を「富士山がある風景100選」として選定しました。ダイヤモンド富士などの現象が描く自然の情景や、富士山を背景とする海辺や山地それぞれの風土における素晴らしい景色をご堪能ください。
https://www.env.go.jp/park/fujihakone/topics/100.html

御庭・奥庭 | C3 | B3

富士スバルライン五合目から、かつて富士山信仰の修行の道であった御中道を通じて御庭や奥庭まで歩くことができます。付近では四季を通じて富士山の偉容を目の当たりにできます。



田貫湖 | A4

自然体験施設やキャンプ場が整備された富士西麓の景勝地で、例年4月20日と8月20日前後頃に太陽が富士山頂と重なって光り輝く「ダイヤモンド富士」と湖面の「逆さ富士」を一度に観ることができます。



大瀬崎 | C7

岬の大瀬神社には、樹齢千年以上とされる巨木を含むビャクン樹林があり、国の天然記念物に指定されています。湾は深海生物が生息する駿河湾に通じて、スキューバダイビングも楽しめます。



Information 施設案内

箱根ビジターセンター | E5
〒250-0522
神奈川県足柄下郡箱根町元箱根164
[TEL] 0460-84-9981
[URL] http://hakonevcsunnyday.jp/

田貫湖ふれあい自然塾 | A4
〒418-0107
静岡県富士宮市佐折633-14
[TEL] 0544-54-5410
[URL] http://www.tanuki-ko.gr.jp/

山梨県立 富士山世界遺産センター | C2
〒401-0301
山梨県南都留郡富士河口湖町船津字剣丸尾6663-1
[TEL] 0555-72-0259
[URL] http://www.fujisan-whc.jp/index.html

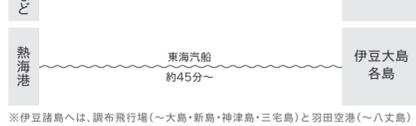
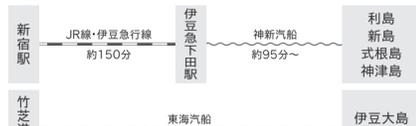
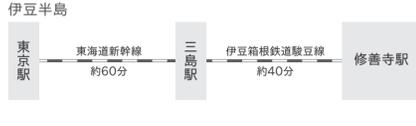
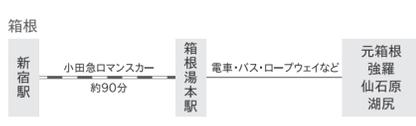
静岡県 昭和の森会館 | D9
〒410-3206
静岡県伊豆市湯ヶ島892-6
[TEL] 0558-85-1110
[URL] http://kanko.city.izu.shizuoka.jp/form1.html?c1=4&c2=1&pid=2490

箱根町立森のふれあい館 | E5
〒250-0521
神奈川県足柄下郡箱根町箱根381-4
[TEL] 0460-83-6006
[URL] http://www.hakone.or.jp/morifuze/

箱根ジオミュージアム | E5
〒250-0631
神奈川県足柄下郡箱根町仙石原1251 大涌谷くらたまご館 1F
[TEL] 0460-83-8140
[URL] http://www.hakone-geomuseum.jp/

※開館時間などについて詳しくは各施設にお問い合わせください。

Access 交通アクセス



※伊豆諸島へは、調布飛行場(～大島・新島・神津島・三宅島)と羽田空港(～八丈島)から飛行機便が、また各島間でヘリコプター便も運行されています。
※アクセスルートは一例です。各区間の所要時間は目安です。詳しくは各交通機関の窓口・ホームページなどでご確認ください。登山道によって開通時期が異なりますので、ご注意ください。

※詳細な区域確認等に当たっては、担当の環境省管理官事務所等にお問い合わせください。